

平成25年3月19日

## 教育委員長談話

平成25年4月1日付けの教育委員会事務局人事異動及び組織改正を発表いたします。

この度の人事異動においては、長崎県総合計画や長崎県教育振興基本計画に基づき、「長崎の明日を拓く人・学校・地域づくり」の実現に向け、活力に満ちあふれた特色ある学校づくりを一層推進し、子どもたちが夢と希望を持ち、健やかに成長できる教育環境を整えるため適材適所の人事配置を基本に行ったところであります。

また、意欲と能力のある女性職員を、幹部職員など責任のある役職に積極的に起用しました。

異動数は、部長級1名、課長級22名、課長補佐級35名、係長級51名、一般職員42名の異動総数151名となっております。

今回の組織改正の特徴的なものとしては次のとおりであります。

- 1 県教育委員会が推進する教育におけるICT化や学校現場との更なるネットワーク構築等の教育情報化を担当する政策監ポストを新設しました。
- 2 平成26年度からの県教育委員会の具体的な行動計画となる「第二期長崎県教育振興基本計画」の策定を担当する企画監ポストを総務課内に新設しました。

[ 人事異動 ]

- 1 新設の政策監（教育情報化担当）に、島村 秀世 総務部政策監（情報政策担当）を起用したこと。
- 2 加藤 純 総務課長（参事監）の福祉保健部次長への転出に伴い、その後任に、木下 忠 農政課長を起用したこと。
- 3 鳥山 秀朝 教職員課長の人事委員会事務局職員課長への転出に伴い、その後任に、松尾 康弘 福祉保健課長を起用したこと。
- 4 豊村 正博 福利厚生室長の佐世保北高等学校事務局長への転出に伴い、その後任に、栗原 正三 教職員課職員・免許班参事を起用したこと。
- 5 玉島 健二 高校教育課長の諫早高等学校長への転出に伴い、その後任に、渡川 正人 佐世保西高等学校長を起用したこと。
- 6 新設の総務課企画監に、小森 孝幸 総務課企画広報班参事を起用したこと。
- 7 対馬歴史民俗資料館長に、北川 英一 高校教育課参事（学事振興室参事併任）を起用したこと。
- 8 前田 功 高校教育課人事管理監の大村高等学校長への転出に伴い、その後任に、荒木 典子 川棚高等学校長を起用したこと。

異動内訳は次のとおりです。

	行政職	指導職	合計
部長級	1人(0)	-	1人(0)
課長級	12人(4)	10人(5)	22人(9)
課長補佐級	19人(7)	16人(13)	35人(20)
係長級	36人(19)	15人(13)	51人(32)
(役付計)	68人(30)	41人(31)	109人(61)
一般職員	16人	26人	42人
(合計)	84人(30)	67人(31)	151人(61)

\* ( )の数は、昇任者で内数